



6月16日～20日 長崎っ子の心を見つめる教育週間(小中学部)

“いのちを輝かせて生きる、心豊かな長崎っ子の育成”を図るため、保健集会や防犯・安全に関する学習、福江小特別支援学級との交流や学年交流、命に関する学習活動、図書ボランティアによる絵本の読み聞かせ等を行いました。



保健集会では養護教諭から大切な永久歯を守るための正しい歯ブラシの持ち方や磨き方、歯科受診の大切さなどについて学びました。



【小学部】福江小学校特別支援学級との交流及び共同学習では、新転入生の自己紹介やお誕生月の歌に取り組み、たくさんの友達と一緒に楽しい時間を過ごすことができました。活動を通して自然に名前を呼んだりタッチしたりする姿も見られ、これからの交流が更に楽しみになりました。



【防犯・安全についての学習】



【ももこの会の皆さんによる絵本の読み語り】

【命に関する学習活動】聴診器を胸に当て、“どきん、どきん”と心臓が動いていることで命を感じたり、絵本の読み聞かせやスライドを使った話を聞きながら、自分や友達が大切に育てられてきたこと・一人一人が大切な命であること・日頃食べている牛や豚などにも命があることを知ったりしました。それらを踏まえ、大切な命を守るために約束を守ることが大事であることや、食べものを残さず大切に食することなどを考えたり学んだりしました。

日直
小
中
学
部